

自己架橋型シリコーンエマルジョン

アサヒシリコーン ソフナー 3 3 1

アサヒシリコーン ソフナー 3 3 1 は、反応性を有する自己架橋型のシリコーンエマルジョンです。高重合度シリコーンを主成分としておりますので、繊維加工剤として耐久性のある幅広い用途に使用されております。

□ 特長、用途

1. 耐久性仕上げ剤として
柔軟、平滑、防しわ、防触、可縫性向上、強度向上
2. 加工用樹脂の柔軟平滑向上剤として
アクリル、ウレタン樹脂をブレンドして柔軟性およびタック防止性を向上
3. 反応性を利用して
触媒による架橋をおこなうことにより、造膜性を向上させ、撥水性、反発性、水性コーティング剤としての用途も開けます

□ 一般特性

外 観	乳白色液体
pH	中性
イオン性	弱アニオン

□ 使用方法

アサヒシリコーンソフナー 3 3 1 を水で1～3%に希釈し、パッド法で処理してください。処理後、乾燥をおこない、150℃にて1～2分の熱処理をおこなうと耐久性が向上し十分な効力を発揮します。

(触媒併用の使用例)

恒久性撥水加工剤としての使用

アサヒシリコーンソフナー 331 を恒久撥水剤として使用する場合には、カタリスト AC を使用します。カタリスト AC を使用する場合には、処理浴の PH が 5 ～ 6 になるように酢酸で調整することが、必要です

カタリスト AC : 有機金属塩水溶液

【使用例】

アクリル樹脂にて、コーティングされたナイロンタフタの恒久撥水加工

標準使用量

アサヒシリコーンソフナー 331	3.0%
カタリスト AC	2.0
氷酢酸	0.01
水	94.99
	100

加工条件

Pad (室温) Pick up (60%) → 乾燥 (100°C) → (150°C x 1 分)

上記、条件にて加工されたアクリルコーティングのナイロンタフタに対して、次の撥水性、耐久性が得られます。

洗濯条件 (家庭用洗濯機使用)

合成洗剤	2 g/L	
浴比	1 : 50	
温度 x 時間	40 度 x 50 分	} L-5 とする
すすぎ	5 分	

JIS-L-1092 (スプレー法)

洗濯前	L-5	L-10	L-15	L-20
100	100	90	90	80

使用上の注意

アサヒシリコーンソフナー 331 は、水分が揮発した状態で高重合のシリコーンゴム状となりますので貯蔵は、冷暗所で行い必ず密栓して下さい。

触媒併用する場合、希釈濃度に調整してから触媒を添加してください